

高浜市議会だより

びいふる



ちようどいいまち
ちよっといいまち
これまでもこれからも
2020高浜市50th



まちの ようす

さわたり夢広場が
開園15周年を迎え、
地域の方々によるイベントが
開催されました。



海岸では、地域の方々による清掃活動が定期的実施されています。

contents 目次

- P2～P3……………12月定例会：議案の内容、議員の態度（採決結果）
- P4～P7……………市政のここが聞きたい（一般質問）
- P8～P9……………政治倫理審査会審査結果の概要、議会中継のご案内、議会映像の視聴状況
- P10……………式典挨拶、3月定例会のご案内（日程）、編集後記

議案等の件名及び各議員の態度		会派名	市政クラブ										公明党	共産党	青政会	高志クラブ	新国会	高浜市民の会	清風会	主要内容
種類番号	件名	議員氏名	荒川義孝	神谷直子	杉浦康憲	杉浦浩一	柳沢英希	杉浦辰夫	北川広人	鈴木勝彦	今原ゆかり	小嶋克文	内藤とし子	柴田耕一	岡田公作	黒川美克	倉田利奈	長谷川広昌	議案等の主要内容	
12月定例会		結果	○=賛成、採択 ●=反対、不採択																	(会期：11月30日～12月20日・21日間)
議案第55号	高浜市国民健康保険条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	健康保険法施行令等の一部改正に伴い、出産育児一時金の額を40万4,000円から40万8,000円に改定する。
議案第56号	令和3年度高浜市一般会計補正予算(第7回)	可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億1,127万7,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ165億3,677万5,000円とする。 債務負担行為補正：公務員定年延長規整整備支援業務委託料、令和4年度、60万5,000円。空調設備整備費補助金、令和3年度～4年度、596万5,000円。吉浜公民館空調設備更新工事費、令和4年度、570万円。 地方債補正：小学校施設改修事業、1,430万円減。中学校施設改修事業、170万円減。体育センター解体事業、1,720万円減。吉浜公民館改修事業、280万円増。 【主要新規事業】定員適正化事業、保育園管理運営事業、生涯学習施設管理運営事業、新型コロナウイルス感染症対策推進事業
議案第57号	令和3年度高浜市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2回)	可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億2,458万2,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ34億1,431万3,000円とする。
議案第58号	令和3年度高浜市介護保険特別会計補正予算(第3回)	可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	保険事業勘定：歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億1,795万2,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ29億5,904万4,000円とする。 介護サービス事業勘定：歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3万7,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ6,141万9,000円とする。
議案第59号	令和3年度高浜市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3回)	可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1万6,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ5億5,744万8,000円とする。
議案第60号	令和3年度高浜市水道事業会計補正予算(第1回)	可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	収益的収入及び支出の水道事業費用を315万9,000円減額し、総額8億5,179万2,000円とする。 他、議会の議決を経なければ流用できない経費の補正。
議案第61号	令和3年度高浜市下水道事業会計補正予算(第1回)	可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	収益的収入及び支出の下水道事業収益を34万8,000円増額し、総額9億8,366万8,000円とし、下水道事業費用を997万円減額し、総額9億2,411万8,000円とする。 資本的収入及び支出の資本的支出を4,000円増額し、総額16億4,002万円とする。 他、議会の議決を経なければ流用できない経費の補正。
議案第62号	令和3年度高浜市一般会計補正予算(第8回)	可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4億7,261万2,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ170億938万7,000円とする。 【主要新規事業】生活困窮者自立支援事業、子育て世帯への臨時特別給付金支給事業
議案第63号	令和3年度高浜市一般会計補正予算(第9回)	可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4億6,162万5,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ174億7,101万2,000円とする。 ○子育て世帯への臨時特別給付金支給事業追加分
陳情第14号	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情	不採択	●	●	●	●	-	●	●	●	●	○	●	●	●	○	●	●	市の福祉施策の充実を求める。国に患者窓口負担増の中止、国保の国庫負担引き上げ、出産手当・傷病手当の予算措置、年金引き下げ中止、安心できる年金制度、18歳年度末までの医療費無料制度創設を求める意見書の提出を求める。県に福祉医療制度を守り、拡充し、県独自の国保への支援を求める意見書の提出を求める。	
陳情第15号	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情	不採択	●	●	●	●	-	●	●	●	●	○	●	●	●	○	●	●	市の福祉施策の充実を求める。国に介護保険制度の改善や障害者の地域生活支援拠点の整備等を含め、国及び県に新型コロナウイルス感染症にかかわる医療・介護・福祉・保育事業所等への支援強化を求める意見書の提出を求める。	

※柳沢英希議員は、議長職のため表決権はありません。
※11月1日付にて、長谷川広昌議員が、新たに「清風会」を結成しました。

「主な質疑及び賛成・反対意見等」は、市公式ホームページに掲載していますのでご覧ください。

市公式
ホームページ

「トップページ」→「高浜市議会」→「議会だより『ぴいぷる』」
URL <https://www.city.takahama.lg.jp/site/gikai/14817.html>



市政の ここが聞きたい!!

一般質問

一般質問は、定例会で議員が議案に関係なく、市政全般について市の方針をたずめるものです。

(高浜市議会会議規則 第61条 議員は、市の一般事務について、議長の許可を得て質問することができる。)

なお、掲載文は、議員本人作成(文責)の原稿です。



内藤 とし子 議員

介護保険制度の改善について
障害者控除認定書を要介護認定者全員に発行せよ

問 当市は要介護認定者1,152人中、105人が控除認定書を発行。1,000人以上が非課税や手帳保持者ということか。障害者控除では普通障害者は27万円、特別障害者は40万円控除ができる。しかも税控除は過去5年間に遡って受けられ、税や介護保険料などが軽減される。当市では控除認定書はいきいき広場にて申請しなければならず、非課税の方でも息子や娘が扶養している場合もある。税控除ができることを知らずにいる場合、税の軽減も知らずに済んでしまう。要介護者全員に認定書を発行すれば、控除できることがより身近なものとなり、控除認定書を活用することになると考えるが。

答 制度を知らない方に広報やホームページで控除できることをお知らせしている。

問 当市は控除認定書を発行する際に要介護者

の状態を見て障害の区分をしている。この事務が要介護者に自分の介護度を分かりにくくしている。介護認定審査会で受けた通り控除認定書を発行すべきでは。

答 障害と介護保険の認定には違いがあるので、介護認定の資料を照らし合わせ、障害認定をしている。

環境行政について

問 2050年二酸化炭素排出ゼロを目指す国も増え、日本では昨年10月にカーボンニュートラルを宣言したが、決定的に立ち遅れている。気候危機打開へ、県内でも同様の取り組みを進める自治体が増加。当市も一般廃棄物(ごみ)処理基本計画の拡充など、取り組みを進めては。

答 議会にもゼロカーボンシティー宣言の陳情があり、採択しているが、すぐ宣言をする考えはない。

問 9月議会で、資源ごみがきちんと分別されていないので、立ち番を続けると言われたが、それを指導するのが行政ではないのか。

答 きちんと分別されていない拠点もあるので立ち番は続けていただきたい。



黒川 美克 議員

中学校の部活動について

議長より、「中学校の部活動についてということですので、部活動のことを聞くことに関してはお止めすることはありません。ただ、審査会にかかっているものにつきまして、ここで質問されることは、私は許可をいたしません。」ということでこの質問はできなかった。

高浜市公共施設あり方計画について 高浜市役所本庁舎整備事業について

問 現庁舎の管理体制についてどのような契約になっているのか。

答 高浜市本庁舎整備事業の契約は、大和リースと締結している。大和リースでは、施設管理は昭和建物管理と契約し、昭和建物管理は清掃業務について、高浜市総合サービスと契約している。

問 令和3年度の大和リースの維持管理金額と、下請業者との契約金額は。

答 令和3年度支払い予定額のうち、維持管理に当たる額は税抜き3,530万1,328円で、下請業者の契約金額は把握していない。

問 交渉して下請業者と直接契約するよう見直す考えはないか。

答 市から要求水準として仕様を示しており、個々の内容に支障がない中で、直営に戻すことは相手の理解を得ることが困難と考える。

高浜市立図書館及び郷土資料館の 移転について

問 現在の高浜市立図書館及び郷土資料館を今後どのように利用していくのか。

答 機能移転後は蔵書や郷土資料の保管場所として使用予定で、一般の利用は考えていない。

問 かわら美術館の陶芸創作室をなくして、図書館機能を入れる計画はあるのか。

答 美術館の陶芸創作室を図書スペースとして活用していく考えだが、陶芸の体験は、かわら美術館という場所に限らず、地域の資源を生かし、鬼師さんの工場などを活用した展開を今後検討し、幅広く市民のニーズとか動向を踏まえながら、今後検討していきたい。



今原 ゆかり 議員

防災について

問 災害時の迅速な復旧や送配電網への円滑な投資、再エネの導入拡大等のための措置を通じて、強靱かつ持続可能な電気の供給体制を確保することが必要。停電の長期化を防ぐためにも、公用車への電動車導入は、

災害時の非常用電源の確保、またSDGsを推進する観点からも大きな意義がある。市は、電源を確保できる公用車を保有しているのか。今後、公用車の更新にあたり、電気自動車などを整備する考えは。

答 現在、所有する電動車両の公用車は、プラグイン・ハイブリッド車を令和3年2月に配備し、1台所有。今後は、災害時における移動式電源として有益であると認識している。非常用電源確保の一つの手段として考えていきたい。

問 自動車会社との災害協定は、締結しているのか。

答 本市では締結していない。本年、6月24日

に愛知県が三菱自動車工業株式会社などと締結している。

子宮頸がんワクチンについて

問 国は、昨年10月と今年1月の二度にわたり、ヒトパピローマウイルス感染症の定期接種の対応及び対象者等への周知について通知を発出し、市町村に情報提供の徹底を求めた。本市の対応は。

答 昨年11月に標準的な接種対象者である中学1年生の女子に、今年3月には接種対象者の中学2年生、3年生、及び高校1年生の女子に、市からの案内文書とともに、厚生労働省が改訂したリーフレットを送付した。

問 情報提供を実施した後の接種者数は。

答 令和元年が1名、令和2年度が12名、令和3年度が10月までで、32名。

問 積極的勧奨の中止により、個別通知が届かずに対象年齢を過ぎた女性が全国で数百万人規模に上る見込み。本市は、何人みえるのか。

答 高浜市の場合、約2,300名が対象になる。接種対象者への対応については、具体的な内容が示され次第、事務を進めていく。



倉田 利奈 議員

公共施設について

問 図書館機能をいきいき広場とかわら美術館に移転する場合の財政効果は。

答 現在の建物は、蔵書や郷土資料の保管場所となり、市民利用には供さない方針。少なくとも、改修費や設備更新の費用は今後かからない。

問 蔵書置場であっても、雨漏りや外壁の整備は必要である。今後の具体的な財政効果は。

答 蔵書置場にしていくということであれば、そういった不具合があっても対応は可能。特に大きな補修の考えはない。経費は、検討中。

問 配置できる図書が、現在の4分の1となるが、配置する本の選択は。

答 いきいき広場は、子どもや健康づくりといったいきいき広場と関わりの深い図書、かわら美術館は、一般の図書や産業に関する本、美術館の機能と関わりの深いものを置いていく。

問 現図書館は市民の利用ができないとなると、どうやってその本を借りるのか。

答 細かいことについては、募集のなかや事業者が決まってから詰めていく。

問 具体的にどのような図書館を目指すのか広報でもよく分からないが。

答 まちづくり、市のやっている事業に関して、きちんと寄り添った形の図書館であるべきだという中で、まちのことを一生懸命考えて活動している人たちは、そういうことで図書館を使っていただけ。いつも自分の活動の近くに本があるような、そんな図書館を目指す。

問 吉浜北部保育園は、施設重要度および総合劣化度が一番高く、平成31年の計画では、今年度大規模改修を実施となっていたが、現在改修がおこなわれていない。コンクリートのひさしにクラックもある。いつ改修工事をするのか。

答 部分的に観察を必要とする部分は、必要に応じて暫定的に対応する。大規模改修は、優先順位を考えながら時期を決めていく。

問 みどり学園・悠々たかとり・いちごプラザそれぞれの移転先は。

答 みどり学園は現いちごプラザ、悠々たかとりは、高取小学校内の高取児童クラブ実施場所、いちごプラザは、現施設の南棟利用を検討中。



杉浦 辰夫 議員

令和4年度予算編成に対する市政クラブの政策提言について

問 予算編成にどのような考え方で臨むのか。

答 新型コロナウイルスの影響もあり、限られた経営資源をより一層効果的・効率的に活用し、各事業の必要

性を検討し、「未来を見据えたスタート予算」として予算編成に挑む。予算編成方針の基本的な考えは、「ゼロベースでの事業見直し」「経常経費の見直し」「重点取組事項への財源配分」。

問 第7次高浜市総合計画の策定において、実践していくための仕掛けは。

答 市民の皆さんに、自分ごととして考えるための「市民ひとり一人ができること」という記載欄を設ける。

問 財源確保に努めるように、「公共施設総合管理計画」と「長期財政計画」の連動を意識した、今後の財政運営については。

答 市民生活を支える基本的行政サービスを継

続するため、必要なサービスは維持しながら、公共施設総合管理の取り組みを進める。

問 図書館の機能移転の検討状況、内容は。

答 貸出重視の図書館運営からの転換。こどもへのアプローチを重視した、高浜市立図書館が培ってきた強みを活かす。これまで利用しなかった方が、本に出会える機会を増やす。施設の複合化による効果を考え、いきいき広場、かわら美術館に機能移転する方向で検討。既存施設の複合化により、市民の皆様の本に触れる機会が増える。

問 小池町地区における、工業用地の現在の進捗状況は。

答 当初の3区画計画を、企業の求める区画、ニーズに合わせ4区画で進め、民間側と協議。

問 「マイ・タイムライン」令和4年の予定は。

答 小学校の総合学習にマイ・タイムライン作成のワークショップ取り入れを調整。

問 「高浜市空家等対策計画」「高浜市空家等の適切な管理に関する条例」の今後の取り組み。

答 接道に課題のある空家の再生方法、解体費や管理費用のサポートに対する仕組みについて検討。



荒川 義孝 議員

国民健康保険税等について

問 平成30年度の国保の都道府県化以降の本市の国保特別会計の運営状況は。

答 県が国保財政における運営の主体となってからは、安定的な財政運営が可能となった。県への納付金は、最新の医療費及び所得の水

準を基に、市町村ごとに算定されるようになり、被保険者の「税収入」と「国、県からの交付金」で賄われている。ただし、国の激変緩和措置が令和5年度をもって終了することに伴い、令和6年度以降は、県への納付金が大幅に増加することが考えられる。

問 県が行った令和4年度の仮算定の結果、1人当たりの納付金が全ての自治体で10%近く伸びてしまうが、税率の引下げは可能か。

答 現在ある基金を取り崩すことにより、令和4年度から2年間は運営することができるが、令和6年度には基金が底をつく。引き下げた額以上の国保税の増額改定を行う必要がある。

問 無理に税率の引下げを行わず、現行の税率を維持した場合の試算結果は。

答 現在ある基金を取り崩しながら、令和8年度まで運営することができると見込んでいる。

問 国民健康保険の運営協議会の意見は。

答 現在の保険税率を据え置き、税率の引上げの時期を遅らせる対応が妥当であるとしている。

問 県内の自治体の動向は。

答 来年度から税率の引上げを予定とした市は県内30市中「23市」で、据置き又は引下げを予定としたのは本市を含め「3市」である。

自治体DX推進計画における取り組みについて

問 本市のデジタル化を進めるうえで目指すべき方向性と計画は。

答 行政内部のデジタル化を進めてきたが、今後は、市民の利便性を向上させる段階にあると考えている。本年10月より発足した「来庁者削減プロジェクト」において、電子申請の拡大など5つのテーマの取り組みを進めている。

問 デジタル化による市民の暮らしの変化は。

答 金融機関が進めているインターネットバンキングのような取り組みを想定している。



神谷 直子 議員

地域のヒーロー消防団について

問 消防団の現状について。

答 現在、消防団員105名。

問 全国的にみて、減少傾向であるとのことだが。

答 現状体制を維持しているが定数確保は課題。

問 災害が多発化・激甚化

する中、消防団の役割も多様化し消防団員の負担が大。活動範囲は。

答 活動範囲は、主に消防と水防活動。消防は、火災発生時に衣浦東部広域連合消防局と連携し、消火活動や鎮火後の警戒活動。水防は、台風などの風水害に対する警戒や洪水に対応した活動。加えて、消防活動の基礎となる機関訓練や操法訓練、高潮対策防潮扉の点検や閉鎖訓練などがある。

問 国は、団員の労苦に報い、処遇改善が必要としたが、高浜市ではどうか。

答 ボランティア精神や郷土愛護精神に基づき活動している。処遇改善は、検討すべき。

介護保険について

問 「地域共生社会の実現のための社会福祉法等の一部を改正する法律」の改正内容と第8期介護保険事業計画策定に影響した点は。

答 1.地域住民の複雑なニーズに対応する包括的な支援体制の構築、2.地域に応じた認知症施策や介護サービス提供体制の構築、3.医療介護のデータ整備推進、4.介護人材確保及び業務効率化の取組み。

問 介護保険は財源共に限界がある。公的と、住民主体の支援体制を確立し、保健、福祉、医療の連携で在宅生活を支える課題は。

答 「地域共生社会」の実現で、定義は、高齢者介護、障がい福祉、児童福祉、生活困窮者支援などの制度の枠や支える側、支えられる側という従来の関係を超えて、人と人、人と社会が、助け合いながら暮らすことができる包摂的（インクルージョン）な社会で、介護保険制度を核とし地域共生社会の実現を目指す。

問 介護保険の上乗せ・横出しサービスは。

答 上乗せは、縮小。横出しは、現行どおり。

高浜市議会議員政治倫理審査会 審査結果(概要)

令和3年9月28日、議員4名の連署をもって、高浜市議会議員政治倫理条例第4条第1項の規定に基づき審査請求書が議長に提出されました。高浜市議会議員政治倫理審査会を設置し、当該事案についての審査を行いました。 審査期間【令和3年10月22日～令和4年1月18日】

1. 審査の対象となる議員の氏名 倉田 利奈

2. 政治倫理基準に違反する疑いがあるとして審査請求を受けた事項

・該当条項 高浜市議会議員政治倫理条例第3条第1項第1号

◇市民全体の代表者として、その品位と名誉を損なう一切の行為を慎み、その職務に関し、市民の疑惑を招くおそれのある行為をしないこと

3. 審査結果

・審査請求の適否 適合・ 非適合

・高浜市議会議員政治倫理条例第3条第1項第1号 該当・ 非該当

【該当する事実の概要】

◇倉田議員は、令和3年1月9日(土)、1月16日(土)に、一般質問を行うため、フレンド公園を訪れ、中学校の部活動の練習を見学したが、現地において身分や目的を明らかにしなかった。

◇倉田議員のフレンド公園における行動が、結果として市民に疑惑を抱かせるおそれのある行為とされ、署名活動が行われた。

◇「倉田りな つうしん」に抗議文が掲載され戸別配布されたことにより、心に傷を負った子がいた。また、署名活動代表者の実名が許可なく掲載されたことにより、誹謗中傷を受けるなど迷惑をかけた。

※概要につき、一部省略等、原文とは異なります。

※高浜市議会議員政治倫理条例第8条第1項及び同施行規程第11条に基づく公表。

「審査結果報告書」及び「弁明書の概要」等は、市公式ホームページに掲載しています。

市公式
ホームページ

「トップページ」→「高浜市議会」→「高浜市議会議員政治倫理審査会」
URL:<https://www.city.takahama.lg.jp/site/gikai/list45-83.html>



関係者のみなさまへ

多くの住民の方々、そして何よりも関係団体の皆さま、この度は、当市議会所属議員の一般質問にむけた聴き取りや調査の仕方、不快な思いと大変なご迷惑をおかけ致しましたこと、議会を代表し、心より深くお詫び申し上げます。今後は、このような事案を繰り返すことのないよう、全議員が全市民の代表者であること、そして公共の利益を追求するという役割を担っていることを自覚し、品位と名誉を損なうことのないよう、議員活動に勤しんで参ります。

高浜市議会 議長

議場に行かなくても「本会議」の中継が見られます

インターネット回線に接続されているパソコンやスマートフォンから、
生中継や録画中継をごらんいただけます。

- ①生（ライブ）で、本会議中継の視聴ができます。※告示日と各委員会の中継はありません。
- ②本会議開始時刻は、いずれも午前10時開始予定です。
- ③録画中継は、生中継放送後、概ね2週間後に配信を予定しています。

市公式ホームページからも
リンクしています

「トップページ」→「市の紹介」→「高浜市議会」→「議会映像配信」
上記より、ご覧になりたいものを選択いただければ、見ることができます。

■スマートフォン向けアドレス・PC向けアドレス

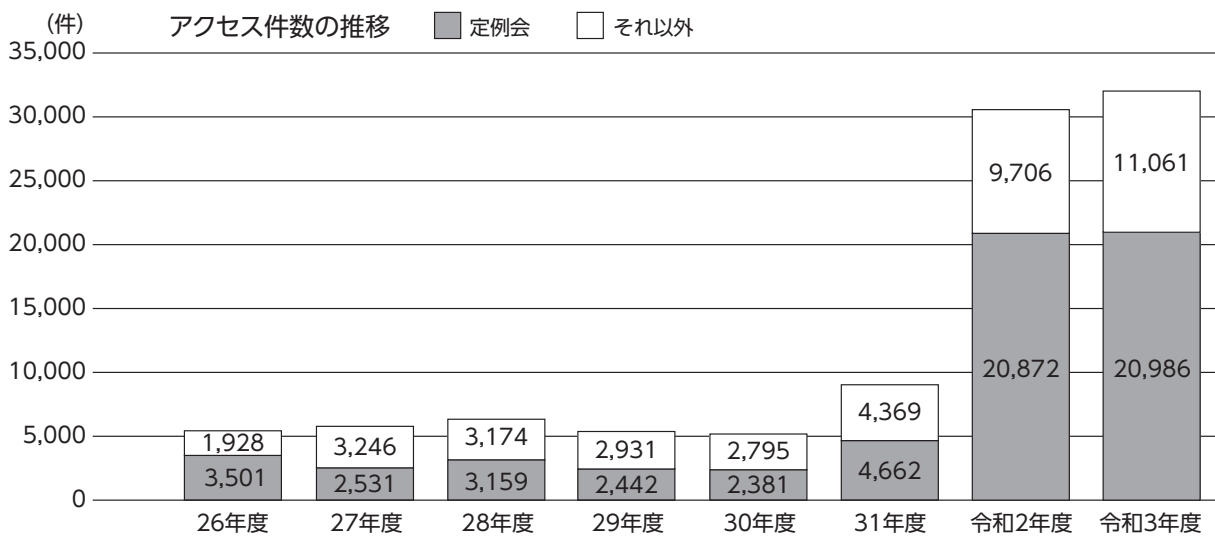
<http://smart.discussvision.net/smart/tenant/takahama/WebView/rd/council.html>



！
ご注意ください

※視聴は無料ですが、通信料などは、皆様のご負担になります。
※動画配信ですから、契約内容によっては、通信料が高額になる場合があります。
※視聴環境に係る契約内容をよく確認・納得の上、ご視聴ください。

◆ 議会映像配信の視聴状況をお知らせします ◆



区分	月	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	令和2年度	令和3年度
	4		751	319	476	318	476	1,360	2,201
	5		361	262	358	262	600	2,150	2,139
定例会	6	1,666	646	561	757	592	966	4,869	9,737
	7	429	559	321	406	338	569	1,172	1,337
	8	339	313	342	495	437	606	1,179	1,148
定例会	9	670	706	959	544	796	1,323	4,056	3,957
	10	306	253	681	356	195	499	1,222	3,100
	11	276	256	355	221	303	535	817	1,136
定例会	12	600	513	746	705	489	1,305	4,985	7,292
	1	311	385	398	268	275	573	856	
	2	267	368	496	351	667	511	950	
定例会	3	565	666	893	436	504	1,068	6,962	
合計		5,429	5,777	6,333	5,373	5,176	9,031	30,578	32,047
年度平均		543	481	528	448	431	753	2,548	3,561

高浜市市制施行50周年記念式典を 開催いたしました。



(要旨)

本市が誕生し、長きにわたる歴史の中で、本日ここに、五十年の節目を皆さまと、こうして迎えられましたことを、大変喜ばしく思う次第であります。

表彰をお受けになられます皆さま方におかれましても、地域社会の発展と市民福祉の向上のため、多年にわたり、様々な分野において、多大なるご貢献をいただいております。市議会を代表し、心より厚く御礼申し上げます。

市議会におきましても、市民の皆さまの負託に応え、高浜の明るい未来に向けて邁進していくためにも、議会改革の場を持ち、議員間においても継続的に論議しているところでございますが、これら諸課題に立ち向かっていくためには、議会のみならず、市民の皆さまお一人おひとりのお力添えも必要となってまいります。

ぜひ皆さま方が持っている技術、豊富な知識、経験をもって、より一層のご指導、ご鞭撻を引き続き次世代に賜りますようお願い申し上げます。

令和3年12月5日

高浜市議会議長 柳沢英希

高取地区にて花火が
開催されました。



3月定例会

定例会は3月・6月・9月・12月の、年4回開催されます。会議の開始時間は、いずれも午前10時の予定です。一般質問では、市政全般にわたって論議が展開されます。ここに記載のある委員会も傍聴できます。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月議会は傍聴の自粛をお願いしています。本会議は市公式ホームページから視聴して下さい。委員会のネット中継はありません。

3月定例会の日程

月 日	曜	会 議 日 程	摘 要
2月21日	月	告示日	議会運営委員会
2月28日	月	本会議 第1日 中継	開会、施政方針、教育行政方針、議案上程、説明
3月2日	水	本会議 第2日 中継	一般質問
3月4日	金	本会議 第3日 中継	一般質問
3月8日	火	本会議 第4日 中継	総括質疑、予算特別委員会設置、議案委員会付託
3月10日	木	予算特別委員会	付託案件審査
3月11日	金	予算特別委員会	付託案件審査
3月15日	火	総務建設委員会	付託案件審査
3月16日	水	福祉文教委員会	付託案件審査
3月24日	木	本会議 第5日 中継	委員長報告、委員長報告に対する質疑、討論、採決、閉会

編集 後記

まずは、議会の内容をいち早く伝える為に昨年より始めた「ぴいぶる」の早期発行が遅れた事をお詫びいたします。昨年末には、沈静化を見せた新型コロナウイルスも、またその勢いを増しております。(1月末現在)
上記日程で開催される3月定例会でも、令和4年度の新型コロナウイルス対策関連の予算が、上程されることとされます。今後も、安心安全な市民生活が出来るように、議会活動に努めます。

広報広聴委員会委員長